



現地視察のチェック項目について

平成19年3月17日 現地視察にむけて

伊良部委員

- **泡瀬干潟及び比屋根湿地にて**

1. 汚染の少ない地域と汚染がひどい地域の比較が必要ですので、視察ポイントに入れて下さい。

- **海上工事現場にて**

1. 現在、埋め立てをしている地域と、これから予定されている地域の視察を希望します。
2. 埋立工事で、どのような環境汚染防止をしているのか作業状況を確認したい。
3. 移植状況の確認と周辺地域の視察。

岩田委員

● 泡瀬干潟及び比屋根湿地にて

1. 比屋根湿地は通水路内を歩いて湿地と海とを行き来した方が面白そうなのですが、長靴着用で行きたいですね。
2. 泡瀬干潟は、工事予定エリア一帯はもちろんですが、時間許す範囲で、米軍通信基地の横を歩いて先端まで行ったり、排水ドブ川の観察・サムズ側も歩く(市議会に取り上げられた、排水管がある)、そのままパヤオ漁港を見て(今回会議で行きますが)、さらに新港地区の人工干潟・植栽林、可能ならばFTZ内見学などなど、干潟だけではなく、東部海浜全てを網羅する感じで回りたいなと思います。

● 海上工事現場にて

1. 一番最初に行きたいです。とにかくこの目で・近くで、どんな工事をやっているのかを見たいです。なにせその下をくぐったことしかありませんので、ちょっとワクワクします。

提案（※東部海浜をぐるっと見てまわる視察・一案）

①海上工事現場

②比屋根湿地

橋の付け根付近の通水路から、湿地に入りのぞき見る。時間があれば団地側からも見る。団地側は陸地化している様子がよくわかる。

③泡瀬干潟

そのまま護岸づたいや干潟上を歩いて、トントンミーの浜～ITワークプラザまで散策。駐車場・道路・ごみなどの現状も見る。

④コメツキガニの浜で休憩

排水ドブ川の現状を見、米軍通信基地横の通り道も歩いてみる。

⑤サムズバイザシー横（干潟北側）

部分的に砂浜があったり、市議会では取り上げられたように地元の方によって手入れがされているエリアを見る。できればその方（まっちゃん）から話しも聞く。

⑥パヤオ漁港

建物だけでなく、排水や土地利用状況なども視察する。

⑦新港地区

人工干潟・マングローブ植栽林を視察する。関係者の解説があればグッド。さらにFTZ内に立ち入って、肌でFTZを実感する。

以上、むちゃくちゃなプランですが本人はまじめなつもりですので、ご参考までに。4

- **泡瀬干潟及び比屋根湿地にて**

1. 現状の干潟82%部分が残るのでさほど問題が無いとおもわれるが、失う18%が及ぼす影響について確認したい。
2. 工事を4ヶ月中断させるトカゲハゼの産卵の重要性。
3. 干潟の持つ自然の浄化作用を越えた現在の排水などの環境負荷はどう改善すべきか。
4. 不法投棄された大小のゴミの問題。

- **海上工事現場にて**

1. 埋立による汚濁など。
2. 出島による海流の変化に伴う、既存海岸の変化予測

- **泡瀬干潟及び比屋根湿地にて**

1. 泡瀬干潟及び比屋根湿地の概要
2. 泡瀬干潟及び比屋根湿地の構造
3. 泡瀬干潟の特異性
4. 埋め立て予定地に生息している動植物
5. クビレミドロ、浅海域の海草・藻類の観察
6. 水質や底質の観察
7. 比屋根湿地のマングローブの観察

- **海上工事現場にて**

1. 事業の進捗状況
2. 事業実施区域の位置・形状の確認
3. 環境への配慮状況の確認(騒音、汚濁防止膜、石材洗浄など)

- **泡瀬干潟及び比屋根湿地にて**

1. 埋立てられる干潟の面積
2. 周辺陸地の状況(人工島ができた場合の影響)
3. 人工島へのアクセス道路の位置

- **海上工事現場にて**

1. 環境監視体制と対策

- **泡瀬干潟及び比屋根湿地にて**

1. 生物の生息状況(どれだけいるのか、種類・数)
2. 藻場の状況(手植え移植場所は確認できる?)
3. サングの分布状況
4. 比屋根湿地の陸化状況
5. 比屋根湿地の生物

- **海上工事現場にて**

1. 海中・海底の状況(濁り・堆積)
2. 人工ビーチ予定地付近の海域(水深等の確認)
3. ホテル・ビーチ予定地からの景観
4. 工事の状況(汚濁防止膜・石材の洗浄等)
 - 入水(シュノーケリング)は可能でしょうか?